



Company Overview
エコラボ会社案内

Our Purpose

私たちは、世界をより清潔に、より安全に、より健康的にするために共に取り組みます。
人々と貴重な資源を守りながら、お客さまの成功を支援します。

We partner to make the world cleaner, safer and healthier -
helping customers succeed while protecting people and vital resources.



WATER

水



FOOD

食品



HEALTH

衛生



CLIMATE

気候

エコラボは、私たちの社会における存在意義を「Purpose (パーパス)」として共有しています。
私たちは、世界をより清潔に、より安全に、より健康的にするために、お客さまや地域社会の皆さまと力を合わせて取り組んでまいります。水・食品・衛生・気候は、エコラボが事業として注力する4つの大きな柱です。これらの分野において、よりポジティブで、より大きなインパクトを生み出すことができるよう私たちは日々尽力しています。

世界に展開するエコラボ

エコラボは世界170カ国以上で事業を展開しており、約300万カ所の顧客現場で、24,000人の営業・サービス担当者が日々お客さまと共に課題解決にあたっています。当社が支援するお客さまの業種は多岐にわたり、フードサービス、ホスピタリティ、食品加工、産業分野など40以上にもなります。

世界中に90カ所以上の製造拠点、16のグローバルテクノロジーセンターがあり、1,200人の科学者、エンジニアなどの専門家を擁しています。当社の研究開発やイノベーションの成果は、10,000件以上の特許登録件数にも表れています。



170カ国
事業展開



44,000人
全従業員



300万カ所
顧客拠点



24,000人
営業・サービス
担当者



40以上の
業種



90+
製造拠点



16
グローバル
テクノロジーセンター



1,200人
研究開発者・
技術専門家



10,000+
特許登録件数

エコラボ グローバル本社 | Ecolab Inc.

エコラボは、米国ミネソタ州セントポールの実業家、M.J.オズボーンによって、1923年に創業されました。水、衛生、感染防止のソリューションとサービスにおける世界的リーディングカンパニーとして、世界170カ国、44,000人の従業員が、豊富な知見と先進的なテクノロジーによりお客さまの課題解決を支援しています。2020年度売上高は120億ドル(約1兆3,000億円)でした。



Ecolab Global Headquarters
1 Ecolab Place, St. Paul, MN 55102 USA

エコラボのビジネス

当社の事業はお客様の産業・業種によって大きく3つの部門、そして事業部に分かれています。業界特有の課題に適したソリューションとサービスを提供し、顧客企業との強力なパートナーシップにより、さまざまな課題解決に取り組みます。フードサービス事業者や食品・飲料工場における衛生管理の強化、あらゆる産業の製造施設における水使用の最適化や温室効果ガスの削減など、お客様の持続可能な発展と成長を支援いたします。また、お客様の事業や課題に応じて、複数事業部が連携し対応いたします。

 <p>インスティテューショナル INSTITUTIONAL</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスティテューショナル ・クイックサービスレストラン ・フードリテールサービス 	 <p>インダストリアル INDUSTRIAL</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フード&ビバレッジ ・ウォーターヘビー ・ペーパー ・テキスタイルケア ・ウォーターライト ・ダウンストリーム 	 <p>ヘルスケア/ライフサイエンス HEALTHCARE/LIFE SCIENCES</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスケア ・ライフサイエンス ・ハンドケア
--	---	--

包括的アプローチ

エコラボの強みは、専門知識を持つ24,000人の営業・サービス担当者がお客様の現場を把握し、現場の視点に立った個別最適なサービスを提供することにあります。

スタッフへのトレーニング、デジタル活用による情報やデータの収集・分析、プロセスの見直しなどを行いながら、お客様の経済的、社会的、環境的課題を解決するためのソリューションを提案します。

研究開発、エンジニアなど各分野の専門家がサポートし、広範な知見と革新的なテクノロジーにより、どのような業界のお客様にも最良の成果を実現します。



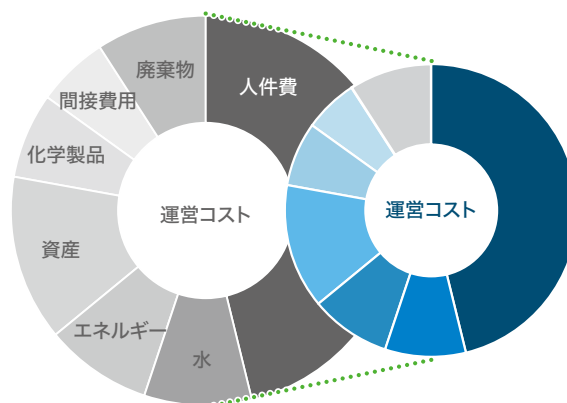
事業目標とサステナビリティ目標の両立
最良の成果を最適なトータルコストで実現

トータルコスト提案

運営コストはさまざまな要因で変化します。

トータルコストの最適化を図るため、エコラボでは費用対効果に優れた化学製品・薬剤の提供だけでなく、デジタルの導入やトレーニングなどを通して作業時間・必要人員の削減など労働力資源の最適化をサポートします。水・エネルギー使用量を削減することで光熱費を減らし、効率性と処理量の最大化を目指します。世界水準の化学製品の使用とモニタリング、サービス、トレーニングを通じて、お客様の資産を保護し、修理・交換の費用を抑制します。

エコラボはこれらの取り組みにより、最適なトータルコストで最大の成果を提案いたします。



eROI: 指数関数的投資利益率
(Exponential Return on Investment)

eROIとは、指数関数的投資利益率を意味し、エコラボのソリューションとサービスを通じてお客さまにもたらされたベネフィットと総価値を測定して数値化する当社独自のプロセスです。

パフォーマンスの向上、オペレーションコストの削減や効率化、そしてサステナビリティの観点から、企業責任の目標を達成し、世界にポジティブな影響を与える重要な成果を、エコラボのソリューションとサービスから得られた「総価値」として金額換算し、お客さまの投資利益として数値化します。eROIはお客さまの企業目標に対する推進状況の把握をサポートするだけでなく、当社のアプローチを可視化して実証する手段にもなっています。



世界中のお客さまとの取り組みを通じて

エコラボは世界中のお客さまとの取り組みによる成果として、水、食品、衛生、気候の分野において大きなインパクトをもたらしています。(*数字は2020年度の実績です。最新の数字は毎年6月頃発表されます。www.ecolab.com をご覧ください)

WATER 	FOOD 	HEALTH 	CLIMATE 
2,060億 ガロンの 水を節減	13億人 に 安全な食品を提供	660億人 の 手を清潔に	350万トン の 温室効果ガス 排出を回避
7億1,200万 人分の 飲料水に相当	750万人 を 食中毒から守る	7,500万人 に 医療を提供	4.4兆BTU の エネルギーを削減
1兆1,000億 ガロンの 水を管理	36% 加工食品の衛生・品質	28億 手術器具の 衛生・洗浄	20% 世界の電力供給に 貢献

サステナビリティへの取り組み

サステナビリティはエコラボのPurpose（パーパス）の核となるものです。

エコラボは、サステナビリティにおけるリーダーシップと責任を果たし、持続可能な社会を構築するために、お客さま、地域社会、機関・団体との連携を進め、力を合わせて取り組みます。

2030 インパクトゴール

今後10年間で創出するポジティブなインパクトの強化・拡大を目指し、2030年に向けた意欲的な目標「2030 インパクトゴール」を策定しました。目標の達成に向けて、世界中のお客さまとの取り組みを通じて、そして、自社の事業運営における取り組みを通じて、よりポジティブなインパクトを生み出していきます。

● お客さまとの取り組みを通じて

水、食品、衛生、気候に焦点を当て、お客さまのオペレーションおよびサステナビリティにおける成果の向上を推進します。



水 年間3,000億ガロン（10億人分の飲料水相当）の水を節減する



食品 高品質で安全な食品を20億人に提供し、年間1,100万件の食中毒を予防する



衛生 毎年900億の手を清潔にし、1億1,600万人に安全な医療を提供することにより、年間170万人を感染症から守る



気候 温室効果ガス排出量を600万トン削減することによりカーボンニュートラルとなり、1,000万人を公害病から守る

● 当社の事業運営において

自社の事業運営においても明確な目標を定め、企業責任を果たすとともに、サステナビリティの活動を促進します。



水 自社事業での水使用においてネットポジティブを実現する



気候 炭素排出量を2030年までに50%削減する。再生可能エネルギー使用率100%を目指す



多様性・公平性・受容性 職場のダイバーシティ&インクルージョンを促進。組織におけるジェンダー、人種・民族の比率適正化



安全 全従業員が常に安全な状態で業務を遂行できるよう研修・教育を継続的に実施

グローバルコミットメントとパートナーシップ

水、エネルギー、食料、公衆衛生などグローバルが直面する課題解決に向けて、国際的な機関・団体や地域社会とのパートナーシップにより活動を推進しています。国連グローバル・コンパクト(UNGC)に署名しており、UNGCのイニシアチブである「The CEO Water Mandate」や「Business Ambition for 1.5°C」に参画し、水資源や気候変動への取り組みを促進しています。また、国際的なNGOとのパートナーシップや協働を通じて、主要地域での水資源保全の活動を強化しています。



エコラボは「Water Resilience Coalition」の創設メンバーとして、企業主導による水のレジリエンス向上に取り組んでいます。



温暖化による気温上昇を産業革命前の1.5°C以内に抑える「Business Ambition for 1.5°C」に参画し、炭素排出量の削減に取り組んでいます。

人と環境に配慮した製品設計

エコラボでは原料調達から製造、製品使用、最終処分にわたる製品のライフサイクル全体において、人と環境に配慮した製品設計を行っています。2019年には、自社製品の成果を評価する「重要なインパクト」フレームワークを導入。科学的根拠に基づく結果重視型の8つの評価基準を設定し、人々と環境への影響を最小限に抑えた製品設計を推進しています。

また、バージンプラスチック使用量の削減、包装容器の改善・工夫によりプラスチック廃棄物の減少などにも取り組んでいます。2020年は、バージンプラスチック使用量を1,800万ポンド以上削減しました。

安全への取り組み

エコラボのあらゆる拠点および当社が業務を行うすべての場所で、安全、健康、環境における事故ゼロを目標とする「GOAL ZERO」を掲げています。企業文化として「安全第一」が最優先事項であることが世界中で共有されており、継続的に全従業員に向けて安全への理解と実践を促す取り組みを行っています。

例えば、営業担当者に向けては、運転における安全性向上のためのさまざまな施策を実施しています。また、薬品や設備の取り扱いなどに十分配慮するとともに、安全ではないと感じた場合にはすべての従業員が作業を停止する権限を有しています。

DE&I(多様性・公平性・受容性)の推進

エコラボはすべての人材が尊重され、いきいきと働く職場環境を大切にしています。よりよい変化を生み出すことに価値を置き、誰もが自分の仕事を通じて社会にポジティブなインパクトを与える役割を担っています。

よりよい職場づくりの一環として、女性活躍推進にフォーカスした「E3」という社内活動を展開。2006年に米国でスタートすると世界各地に広がり、日本では2016年から活動しています。

2020年からは「Day of Understanding」(相互理解の日)という世界中の従業員が参加するラーニングセッションを開催し、ダイバーシティ&インクルージョンを促す気づきや学び、行動につながる機会を提供しています。

人々の健康	個人保護具(PPE)が不要
	オペレーションの簡易化
	香料の安全性
	揮発性有機化合物(VOC)の削減
環境の安全	標準使用時において生分解可能
	標準使用時において水生生物に無害
	無リンあるいはリン含有量の少ない製品
	廃棄物とカーボンフットプリントの削減



日本におけるエコラボグループ

エコラボ合同会社 | Ecolab G.K.

〒104-6137 東京都中央区晴海1-8-11
晴海トリトンスクエアY棟

国内事業所

研究開発室 (ジャパンテクニカルセンター)

〒332-0015 埼玉県川口市川口3-3-2

サプライチェーン総括本部

〒270-0235 千葉県野田市尾崎2398番地21
サンインケケミカル本社ビル3階

野田工場

〒270-0235 千葉県野田市尾崎2398番地1

志賀工場

〒925-0375 石川県羽咋郡志賀町若葉台10番地1



主なグループ会社

片山ナルコ株式会社 | Katayama Nalco Inc.

〒925-0375 大阪市東淀川区東淡路1-6-7

事業内容：水処理関連薬剤、石油・石化プロセス関連薬剤、
紙パルプ関連薬剤の販売

事業展開



(エコラボ合同会社)

- インスティテューショナル
- フード&ビバレッジ
- クイックサービスレストラン
- フードリテールサービス
- テキスタイルケア



(片山ナルコ株式会社)

- ウォーターヘビー
- ウォーターライト
- ペーパー
- エナジーサービス

必要なところに、いつも

エコラボは衛生管理、食品安全、感染防止、水・エネルギーのソリューションとサービスの提供を通じて、人々と大切な資源を守り、持続可能な社会の実現を目指しています。日本においては1969年に事業を開始して以来、50年以上にわたり、グローバルで培った豊富な知見とたゆまぬイノベーションにより、お客さまの成功と成長を支えるパートナーとして共に課題解決に取り組んでいます。